

2050年の先の未来を見据えて

この「VISION BOOK 2050」を通じて宣言した内容は、
発表ただけで終わりではなく、ここからがスタートです。

ビジョン達成に向けた具体的なアクションプランの策定や、長期目標の精査・対話の積み重ねにより、

すべてのステークホルダーの皆さまと共に未来の世界を創り出していきます。

そして「ビジョン2050」を達成しただけでは、ゴールにはなりません。

丸井グループは超長期的な視点で未来を見据え、
今から私たちにできることは何なのかを考えながら、一步一步前に進んでいきます。

MISSION

すべての人が「しあわせ」を感じられる
インクルーシブで豊かな社会を共に創る

VISION 2050

「ビジネスを通じてあらゆる二項対立を乗り越える世界を創る」

丸井グループのめざす未来を実現するための第一歩、それが「ビジョン2050」です。
めざす未来に一步步近づくために、私たちに今できることは何か。その行動指針となる存在がこの「ビジョン2050」であると考えています。

2021

2021年3月期を最終年度とする「中期経営計画」

EPS (1株当たり当期純利益)	ROE (自己資本当期純利益率)	ROIC (投下資本利益率)
130円以上	10%以上	4%以上

2021

1931

丸井グループのコアバリュー「信用の共創」

「信用の共創」とは、創業者の言葉「信用は私たちがお客さまに与えるものではなく、お客さまと共につくるもの」に由来するもので、丸井グループの創業の精神の一つです。創業時から、お客さまとの対話を通じてつながり合い、双方向で信頼を共に創る「信用の共創」を積み重ねてきました。

2019

さまざまな課題を抱える世界の変化

私たちが暮らす世界には、経済格差、貧困・飢餓、さらに環境破壊など、二項対立による分断があちこちで生じています。世界が直面する二項対立による分断は、もはや無視することができないほど深刻な状況になってきています。こうした地球レベルの課題を機会と捉え解決していくことが、これからのビジネスに求められているのです。

2019

MARUI GROUP'S CO-CREATION PHILOSOPHY

丸井グループの 共創理念体系

私たちのめざす姿

MISSION

すべての人が「しあわせ」を感じられる
インクルーシブで豊かな社会を共に創る

ミッションとは、丸井グループの企業としての使命、存在意義を言葉にしたものです。丸井グループのビジネスや企業活動は、このミッションを実現していくためにあります。丸井グループのすべての社員は、何かをなすとき、何かに迷ったとき、その決断がミッションに叶っているか否かを常に心に問いかけて行動する。それが、このミッションの役割です。

VISION 2050

ビジネスを通じてあらゆる二項対立を
乗り越える世界を創る

ビジョンとは、ミッションを実現するための道筋です。変化する外部環境を見極めながら、すべての社員が一丸となって進むべき方向を定めたものです。どんなに優れたミッション・バリューも、ビジョンを描き長期目標を設定してこそ、今何を優先的に実践すべきかが明確になり、具体的な事業戦略を推進することができます。

丸井グループは、2050年に向けた長期ビジョンの策定を機に、共創理念を「私たちのめざす姿」と「私たちの価値観」とに整理し、それぞれの言葉が私たちの日々の事業活動の指針となるよう、策定の想いを明確化しました。

2019年2月改定

私たちの価値観

PHILOSOPHY

お客さまのお役に立つために進化し続ける
人の成長＝企業の成長

経営理念とは、ミッションを実現していくために欠かせない行動指針です。「お客さまのお役に立つために進化し続ける」とは、社員一人ひとりが多様なステークホルダーの視点に立ち、相手の想いや痛みを理解できる「共感する力」を通じ、お役に立つことを意味しています。この共感する力を進化させ続けることが、お客さまをはじめ、社会や環境の課題解決につながる「革新する力」を生み出す源になると考えています。「人の成長＝企業の成長」とは、この共感と革新する力を通じて、社員一人ひとりが自己実現を果たしていくことが、丸井グループの成長につながることを言葉にしたものです。

VALUES

信用はお客さまと共につくるもの
景気は自らつくるもの

バリューとは、他のいかなる企業とも異なる、自社を自社たらしめている独自の価値です。これは丸井グループが永続的に持ち続けるべき創業の精神にほかなりません。創業者の言葉「信用は私たちがお客さまに与えるものではなく、お客さまと共につくるもの」に由来する「信用の共創」は、お客さまに寄り添い共感し、長いお付き合いの中で生まれる信用を共に創り、互いに積み重ねていくことを示しています。そしてもう一つの創業者の言葉「景気は自らつくるもの」は、お客さまの「しあわせ」や社会が変化すれば、私たちがビジネスのあり方を根底から覆し、新たな需要や市場を創造していくという、丸井グループの「革新と進化」の気概です。